

(1)

THE KŌHŌ NANKOKU

広報 南国

第 9 3 号

昭和43年1月20日

編集発行

南 国 市 広 報 委 員 会

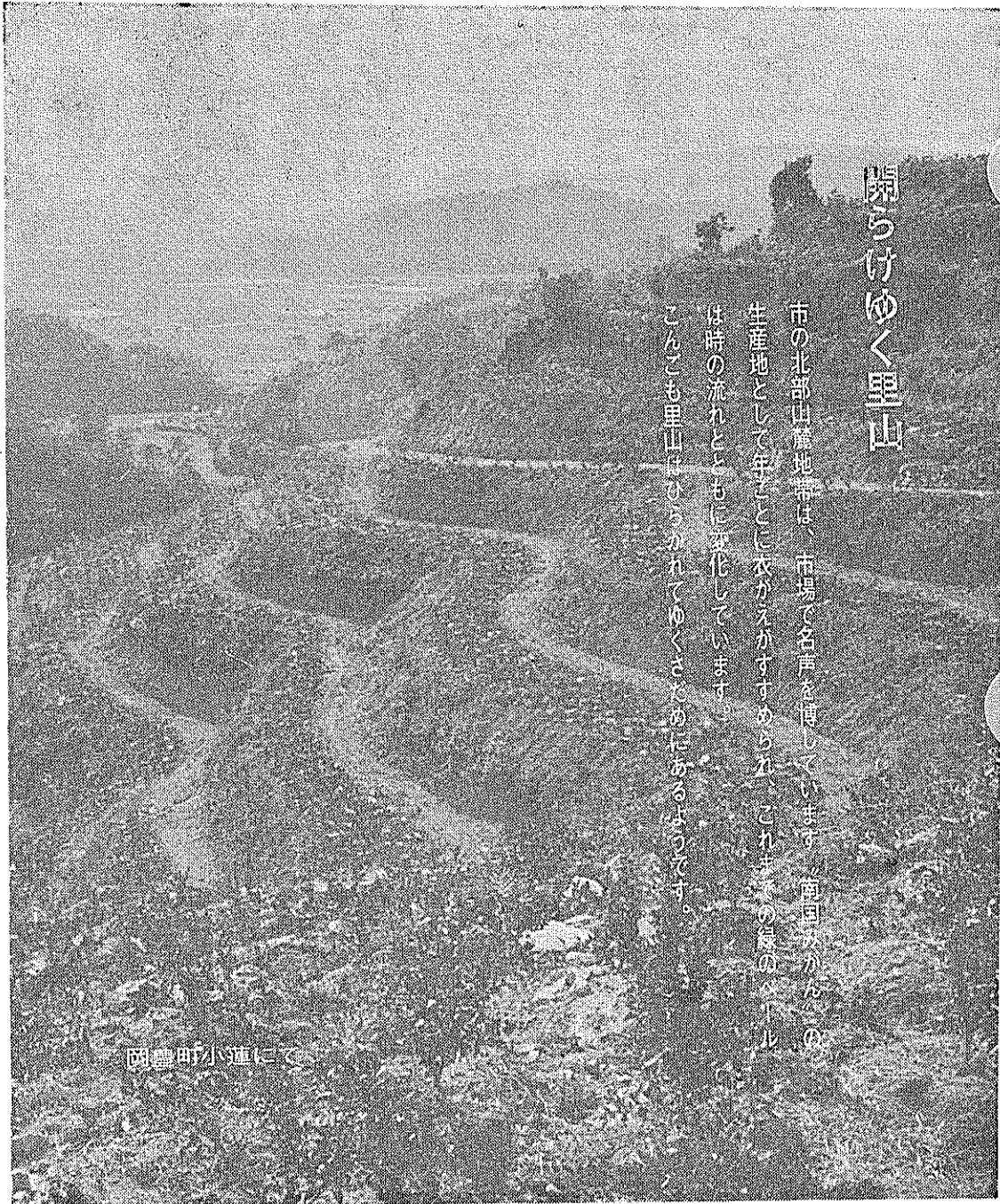
事 務 所

高知県南国市役所内

(電④2111)

印 刷 川 北 印 刷 株 式 会 社

(電④3151・有線155—11)



農産物の産地

市の北部山麓地帯は、市場の名産を博しています。南国はかつての
 生産地として年々ここに衣がえかすすめられ、これまた海の産物の
 是時の流れとともに変化しています。

ここでも里山はのびやかたゆめとあまらたあるよのちです。

高知市小通にて

南国市農業の未来像の実施と農協合併

農産物経済常任委員長 徳 承 安 雄

昨年十二月三日、中央公民館において、「南国市農業の未来像」の発表会が行なわれましたが、その後各方面に大きな反響を呼び、新聞にも大きく取り扱われたのはご承知の通りです。ところでこの未来像の実現と、現在高知県下の各地で（南国市にても）農業界に大きな問題として取り上げられている農協合併問題と大きな関連性があります。従って合併問題を取り上げる前に「未来像」の内容を簡単に紹介いたします。

これは第一部と第二部に別れています。

南国市農業の未来像より

第一部 「市農業の問題点」

◆農業人口は激減している

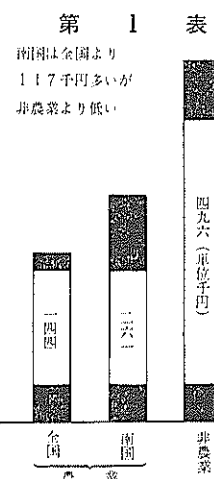
全国的に働いている人の中で、農業を行なっている人の数は昭和二十五年に四十八割であったものが、四十年には二十四割と半分になっています。これは就業構造の変化率で世界一の激減率となっています。ところで農業の中で、専業農家の減少率は昭和三十年から四十年の間で全国平均では四十三割となつていますが、南国市では四十九割と六割も多く減つています。

次に二種兼業農家（農業が片手間の農家）の増えようを見ると全

国平均が四十二割なのに、南国市は六十割で、実に全国平均より十八割も片手兼業農家が増えていきます。しかも農業従事者の中で、六十歳以上の老人と婦人の占める率から見て、全国は七十割なのに、南国は七十二・六割と「三チヤン農業」が全国平均より多くなつています。

以上のように、統計的推移から見ても、実際体験からいっても、南国市は十年もたずに、現在一万人でやっている農業を二千人前後の基幹農業者でこなして行かなければならぬのが、市の農業労働力の見通しとなつています。

◆農民平均所得は他の職業より低い



この所得の低さが農山村の人口減少の大きな原因となつていますが、人口の少なくなった農村の農業改革が進められて、少人数で高生産性の農業をやるならば、農民所得を急激に増すことも可能になるもので、見方によれば農民人口の減少は喜ぶべき現象であるといえます。

◆貿易自由化の波は農業にも迫っている

世界経済の流れは貿易自由化であり、日本の製造工業はこれに對抗して堂々と世界に進出しています。にもかかわらず農業のみが安んじ、外国農産物の輸入におびえているのです。今はいかに米の食糧制度を始め、農業保護政策によって何とかやって行くことが出来ますが、OECD加盟国（先進国）の一員として、激しい世界経済の荒波の中で、今のような保護をいつまでも続けることが出来るかは大きな疑問であることは多くの識者の認めるところです。従つてわれわれ南国市農民が農業改革に取

第2表

品名	単価 (円)	消費量 (kg)	消費額 (円)
バター	711円	1kg	711円
牛肉	345円	1kg	345円
砂糖	5,765円	60kg	345,900円

第3表 国民1人当り食糧消費の動向

品名	消費量 (kg)
肉類	27.7kg
魚介類	17.2kg
卵	22.5kg
牛乳	22.5kg
野菜	26.6kg
果物	19.5kg
雑穀	19.5kg

南国市農業の未来像の実施と農協合併

農産物経済常任委員長 徳 承 安 雄

最近著しく目をひくものに交通安全の標識が急増したこと、その種類の多いことです。

これは年とともに激増する交通事故を防止することが、今や社会問題、政治問題として重要な課題となつてきたことを如実に物語っているといえます。

私たち地方自治体をあずかるものとして人命尊重を国民運動に交通安全の絶対を期すべく昨年六月、全国市長会において

交通災害保険の

△交通安全対策基本法の制定
△交通安全施設費の完全な財源措置

△交通安全思想の徹底をはかるため、学校、社会教育など各方面にわたる安全教育の強力な実施

△交通安全救済制度を社会福祉行政の一環として育成。
など「交通安全対策の促進に関する決議」を行ない、政府に対し強く要望しました。

この決議は、交通事故を未然に防ぐための措置と、事故によって不幸にあつた者の救済方法の育成強化をうたったものです。

ちなみに昭和四十一年における

交通事故（発生後二十四時間以内）で、死亡した人の数は、全国 一万三千八百九十五人、高知県 百四十四人、南国市 十七人

ですが、事故発生後二十四時間以後の死亡や後遺症のため一生不具になった数を加えると、不幸に苦しむ人たちの数は莫大なものにのほります。

別表が示すように、交通災害保険には、

川口方式（直営方式）
生協方式（神戸方式）
損保方式

の三方式があり、それぞれ長所短所をもつていますが、人口の少ない小規模都市では、財政面、事務面、事故発生率や会員数、損保会社と財源関係（損保費）などからみて本市としては損保方式の採用を考えています。

市長 金堂久喜 実施へ

県下の交通事故（人身事故のみ）

区分	件数	死者	傷者
42年1月～8月	2,550	88	2,771
41年	2,215	104	2,368
増減	+ 335	- 16	+ 403
増減率	+ 15.1	- 15.4	+ 15.3

全国の交通事故

区分	件数	死者	傷者
42年1月～8月	319,064	8,651	397,279
41年	270,138	8,957	328,991
増減	+48,926	- 306	+68,288
増減率	+ 18.1	- 3.4	+ 20.8

もなる車両の増加によるもので、交通問題は国の重要な課題であるとともに地方自治行政にとつても重要な問題であるといえます。

ところで市市民の救済措置として、市民総ぐるみの交通傷害保険の実施を研究していますが、近くこれを実施したいと計画をねづけています。

第2部 「南国市農業の未来像」

◆南国市の産業構造は

り組む基本態勢ほどまでも、南国市の農業が産業として、生産コストと品質の面で堂々と世界の農業と太刀打ちできるかどうかにか置くべきです。

第二表は農産物価格の対外比較です。

農業の改革を農業の枠内だけでやろうとする従来の考え方では、本道の改革はできません。市の立地条件を生かし、工業導入と併せて考える「農工一体論」的説明が詳しく述べられています。

上の観点から、

◆南国市の農業の方向として

△大型機械化——これには現状では大きな抵抗があります。前述のとおり、激減する農民人口で、生産コストや品質の点から見ても、農業と太刀打ちして勝つためには多少の迂余曲折はあつても、基盤整備を先行させつつ、大型機械化以外に途はないといえます。

△畜産、野菜、果樹部門の拡大（第三表参照）これにも目下抵抗はあるが、国民食糧構造の急激な変化から考え、さらに先進国は農産物の中で畜産物が七十割であり、穀物などが三十割であるのに

農協合併は必要か!!

わが国はその逆で畜産物三十割、穀物など七十割である点から見て、また、畜産飼料の中で重要な位置を占める牧草の収量が、世界第一等であるという南州市の立地条件を生かす意味からも、この点に力を入れるべきです。

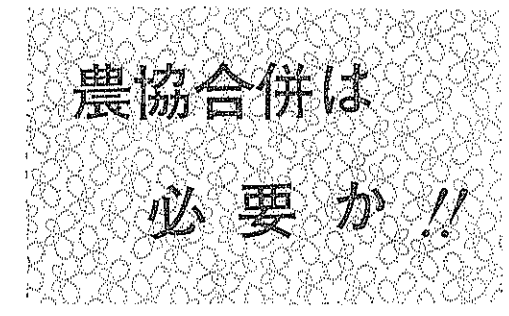
▽協業化——この問題は農業の前進(世界水準で)に最も大切な点であるとともに、現状では最も困難な問題といえます。「百姓の仲間仕事」など言って能率の上がない代名詞のように言われてい

でバラバラに農業経営をおこなっているのは、労働力も土地も、資本も、効率的に使うことができません。優勝劣敗の国際競争にはみすみす敗者とならざるを得ないので、基礎条件を整え、適切な方法を取れば作業能率を数倍、あるいは十数倍に高めることも可能なのです。協業の実施について、農協が最も重要な役割を占めるのは各地の多くの事例が示している通りです。

南州市農業

構造改善基本計画

第一部及び第二部前半に述べられたところから従って、南州市農業生産目標を年間六十九億円とし、



農協合併は必要か!!

農協の歴史と現状

現在の農協の母体は産業組合であって、明治三十三年、産業組合法の施行と同時に日本全国に一万二千組合が組織されたものです。

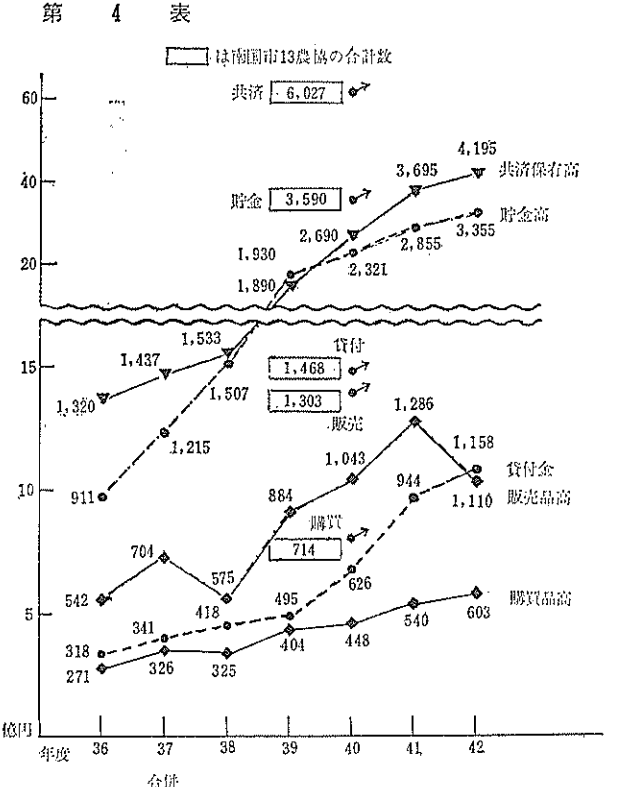
小作、地主の対立、高率年貢米の強制徴収による小作農民の苦難の歴史の中であって、幾度か盛衰の大きな波を経つつ、政府の農政執行の強力な組織として使命を果たしてきたものです。

戦時中に農協となりましたが、終戦後の昭和二十二年に農協法の施行によって農協に衣替をし、農地解放によって生れた自作農民の民主的組織として発展し、現在に至っているものです。

しかし時代の激変、世界歴史にも比を見ない日本経済の発展は、農業の世界をも根本からゆがせていることは、前段「未来像」の中で詳しく見てきた通りであります。

農協が主として①政府米の買い付け集荷業務、②信用事業、③これに関連したことを中心とする購買、販売事業などを支柱として経

農協合併は必要か!!



久留米農協の場合
前記二点の考え方に従って、三千九百八十戸、十三組合が合併し、次のような効果をねらって発足しました。

期待した効果

- ▽組合員に対する奉仕の拡大
▽大量購買によるコストダウン
▽各種施設の設置
▽貸付金利の引き下げ
▽優秀な職員で、組合員のための事業体制の強化
このような、目標と期待を持って合併が行なわれました。しかしなかなかうまく予定通りには進みませんでした。次のことが実行されました。

- ▽購買事業
合併と同時に手数料を最低に統一
▽販賣事業
手数料を最低に統一
▽職員研修の実施
毎日夕方五時四十分から八時まで講習会を二年間行ない、職員の手賃は大いに向上した。

- ▽当農指導事業を充実
当農指導事業予算を合併前の十三農協合計予算百二十二万円であったものを千六百六万円とするなど、前の組合ではとてできない、きめの細かい事業ができるようになった。

- ▽合併初年度二百四か所で部落座談会を開き、組合員の意志の結集を計った。

合併による大量取り引きの有利性

- 久留米農協は婦人部と協力して市価二百五円、二百四十円の練炭を、二、三割安の百六十円で十四万ヶ予約注文で購入でき

合併に対する組合員の反応

この点についてこの合併の主役を演じた、福岡県農協中央会管理課長の今村隆氏(元久留米農協理事)は、『個々の組合員に合併してよかったかどうかを聞いて見ても、『よかった』とはっきり言

モデル農場の設置

構造改善事業の実施計画三千総のモデル農場として、その五十分の一に当たる、六十餘に、「水田酪農モデル農場」を予算一億九千万円をかけて建設するように指示されています。

最後にこの大化の改新以来の大農業改革を行なうためには、与論を盛り上げ、国政をその方向に動かさねばならないので、その要請事項を掲げ、貫徹の決意の呼びかけをもって、「南州市農業の未来像」は終っています。

前に述べました通り、多くの問題点を持っている南州市農業を真に発展せしめるためには、「未来像」の実現がぜひ必要となってきます。そのため、農協合併が必要かどうかは、組合員である私たち自身が、また私たちが選んだ役員さん方が、組合員の福利を考え、組合の過去、現状、将来を慎重に考えて決めるべきであって、決して国、県、市、中央会などがすすめるから合併するというのであってはならないのは自明のことです。

増大する組合員の要望に答え続けることが出来るか

南州市には県下でもトップクラスの農協が多く、現状では何も苦勞して合併などしなくてももうゆうとやってゆけるのではないかと、お考えになられる方も無数からぬことでしょう。しかし前述「未来像」の中にもあるように、南州市農業の問題点の一つ一つを激変する経済社会の中で、独力で永い間解決し、担い続け行く力のある農協が果してあるでしょうか。

もっと手近なところでも、現在十三農協はそれぞれ立派な実績を上げていますが、個々の組合員ま

町合併とは本的に違う農協合併

①支店を重点的に拡充
組合員は利益と利便をどのようにして向上させるかが合併の主目的であるので、支所(現各農協)サービスは現在より良くなっても悪くはなりません。本所は組合員に直接関係のない管理業務を中心として、この面が合理的、能率的に処理され、浮いた人員は窓口事務や直接サービス部門に配置することが出来ます。

②人間信用中心の経済団体である農協ですから、現在まで信用の中心的存在であった常勤役員さん方は、新農協運営の中心になっていただくかねばならないでしょう。他の方々もそれぞれ力になっていただく、人間関係を厚くすることが大切です。

例1、
前記二点の考え方に従って、三千九百八十戸、十三組合が合併し、次のような効果をねらって発足しました。

農協合併は必要か!!

人はいない。しかし、合併前の個々の組合のままでやっていたら、考えられないほどの組合事業の伸びを考えると、組合員は直接には褒めてくれないが、貯金が殖え、購買扱い高が飛躍に殖えたことは、組合員が新組合にくれた感謝状である」とまた、組合の成長については、組合の合併によって農民にオンブされる農協から、農民をオンブする農協になった」と語っています。

第5表 安芸農協など合併農協の事業進展状況と南国市の現況

(内数字は%, 単位億円)

事業名	安芸		土佐山田		須崎		久留米		南国	
	前	後	前	後	前	後	前	後	前	後
貯蓄	38	41	38	41	39	41	37	41	40	40
貯金	713	2,022	248	774	176	1,813	202	1,215	3,590	3,590
貸付金	280	1,002	210	243	163	768	340	1,158	1,468	1,468
共済	1,074	3,578	676	1,689	160	2,556	291	4,195	6,027	6,027
購買	203	442	86	169	140	259	155	663	714	714
販売	184	313	187	459	187	732	184	1,286	1,303	1,303

「安芸、土佐山田 須崎 各農協の場合」

▽農協の信用度が増加した、したがって信用事業を筆頭に、各事業量が合併前に考えられないほど増大した。

▽金利手数料の引き下げを行ない組合員に対するサービス強化をはかることができた。

▽支所機能の強化 各支所のストアの新設、改築などとともに、また事務の集中管理により職員余力を、窓口並びに外務サービスの強化が実現し進められている。

▽事業進展の状況は第五表、金利一人当りの事業量が増加している。

合併前後の金利手数料対比

	須崎		土佐山田		安芸		南国		
	合併前		合併前		合併前		昭和40年		
	最高	最低	最高	最低	最高	最低	最高	最低	
信用貸付	3.3	2.8	5.0	3.5	4.0	3.0	3.4	2.7	?
担保	3.3	2.8	5.0	3.5	3.5	2.3	3.4	2.8	?
貯担	3.0	2.0	2.7	2.0	2.2	2.0	2.3	1.9	?
営農貸越	2.7	2.3	3.0	2.2	2.2	2.9			
購買手数料	0.077	0.063	0.09	0.05	0.13	0.10	0.107	0.058	?
販売手数料	0.027	0.023	0.014	0.009	0.025	0.015	0.029	0.007	?

手数料対比は第六表を参照してください。以上で「南国市農業の未来像」の概要を述べ、その関連において農協合併問題を考え、さらに県内

外の事例報告をいたしました。間もなく南国市農協合併協議会も発足し、市内十三農協においても、総会が開かれる時期となりますが、この拙文が少しでも皆様が

農協の使命と役割

新時代の 農協の使命と役割

農業の未来像より

農協合併ということについてお考えになるヒントになれば、幸いです。これに過ぎるものはありません。

最後に「未来像」の中で農業改革の中で農業が占める使命と、役割について述べているところをご紹介して終りたいと思います。

これまでの農協の主な事業は、①政府買付け米の取り扱い、②その米代金を基礎とする信用事業、③肥料、飼料その生活必需品の購置事業が主なもの、多くの農協はそれだけに終始してきた。もちろん例外はあるが、真に時代が要請する農業生産力の発展と四つに取組んでいく農協は多々あるものであり農協の経営が農家の利益を犠牲にして黒字を出しているとは批判されている場合もある。しかし、いまや時代は農協が農業の産業革命を遂行する主体となるべき

ことし南国市では、九百三十人あまりの若い人たちが成人として祝福されました。

二十歳になると法律的、社会的にも、一人前の人間としての扱いをうけ、りっぱなおとなとしての権利を得、義務を課せられます。国民年金への加入の義務もその一つといえます。

国民年金は二十歳から五十九歳までの日本人で、厚生年金保険など、職域の年金制度に加入していない人は、必ず加入しなければならぬといわれています。

「はたち」と国民年金

国民年金への加入にしても、若い人たちは遠い将来のものであると考え、消極的であるのが実情のようです。しかし、老後保障は若いときから準備しておく心がけが必要です。また最近のような交通戦争を考えると、いつ、いかなる事故に遭遇するかわかりません。このようなときの保障のためにも「成人」となった機会に、もう一度国民年金制度の存在の意義を考えたいものです。

国民年金(加入していない方はこの際加入の手続きをしてくださ



三五歳以上の方へのご注意

今後は老後や万一の場合の暮らしの安定は、年金制度によって支えられる時代です。

そのため二十歳以上の方は、必ず何れかの公的年金制度に加入して将来に備え月々掛け金をする必要があります。

ところで各年金制度の老令年金は、一定期間以上掛け金をされているとき支給されます。

国民年金では、掛け金済または掛け金免除期間を合わせて二十五年以上(ただし、昭和五年四月一日以前出生者は年齢に応じて二十四年から十年)の期間が必要で、国民年金の掛け金は、年四回の各納期から二年たった後は納めることができます。したがって、いま三十五歳以上で何の年金にも加入されていない方は、すぐ国民年金の加入手続きをされ老令年金を受けるに必要ない掛け金年数を満たすよう、きちんと掛け金をいたしましょう。

家庭・人間関係
土地・相続・金銭
などの

悩みごとは!!

相談日 毎週 月・水・金曜日
特別相談日
◆毎月第4月曜日(午前9時~正午) 戸梶弁護士
◆毎月第1水曜日(婦人相談) 横田指導員
相談員 八井田茂実・松下 仁・豊永茂春
清水易嘉・近森静子

南国市心配ごと相談所

火災シーズです

火のもとに十分気を付けましょう

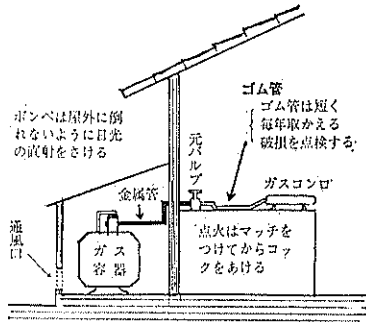
告知板・こくちばん

冬將軍を連え、空気が一段と乾燥しいよいよ火災シーズンとなりました。これが火災防止については、消防団や警察はもとよ

り市民のみならず一人一人が真剣に取り組み、火災を起こさないように注意することが大切です。そのため次のことを必ず守ることを心掛けてください。

▽夜る寝る前には、もう一度火のもとを確認してください。

▽すったマッチやたばこの投げ捨ては危険ですから絶対にしないように……



▽プロパンガスや石油ストーブの取り扱いは、十分注意してください。特にこのごろま

きや炭に変わって、プロパンガスを使用する家庭が多くなり、したがって、これによる事故も大勢多くなっております。

上の図は、プロパンガスの正しい使い方を示したものです。このように正しい取り扱いにより事故を起こさないよう心掛けてください。

石油類（白灯油）の取り扱い

家庭で使用されます白灯油については、火災予防条例によって、五リットル（十八リットル）以上はおかれないことになっておりますので、ご注意ください。

また、家庭でも必ず消火器を備えるようにしましょう。

鶏の大敵

香川県や愛媛県の西南部で大量発生をみえます鶏の大敵、「ニューカッスル病」が宿毛市につづいて隣村の香美郡吉川村にも発生しました。

この病気は法定家畜伝染病で伝染力が非常に強く、死亡率もきわめて高い恐しい伝染病です。

専門の養鶏家はもとより、家庭用に飼育している方も、次のこと

に気をつけて、嚴重に警戒してください。

▽予防注射や予防接種を必ず実施する。

『ニューカッスル病』にご注意

▽鶏舎やまわりは定期的（週一回）は、消毒する。

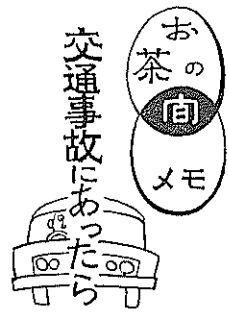
▽鶏舎に他人をいれないようにし飼い主も出入りのたびに「踏み

込み式消毒槽」や消毒器で手足（靴）の消毒をする。

▽鶏に異常を認めたら、すぐ家畜保健衛生所か獣医師に連絡する。

▽県外から「ヒヨコ」を買うときは、家畜保健衛生所か農業指導所などに相談して注文する。

× × ×



もしも交通事故にあつたらひかれ損くにならないように、これだけは覚えておいてください。

▼車禍番号を覚えておく、▼目撃者をさがす、▼警察にとどける、▼警察で事故証明をもらう、▼診断書をもらう、▼損害でかかった出費は全部領収をもらつておく、

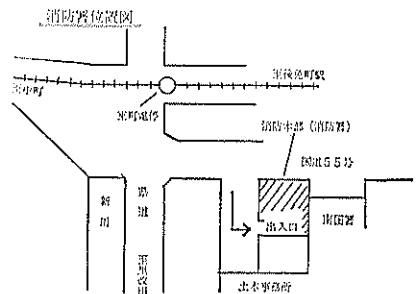
また、加害者が示談にきたら、▼被害者が被扶養者でも、権利がある。▼最近では自殺でない限り、被害者の過失はあまり問題

消防本部（消防署）

南国西隣りへ移転

市消防本部は、本年四月の消防署の発足をひかえて、このほど大楠（朝日町）にある南國警察署西隣りの後免分団屯所へ移転（事務所は二階）しました。

なお、同本部の電話番号は、南国四局、三五一一番です。火災その他緊急な場合は、一九番でご連絡ください。



スピード時代の2分間写真

山崎写真館
ごめん中町
TEL ④ 2354

にされない、▽示談は保険額の最低額から出発することが多いところで示談、裁判とも法的手続きがめんどうです。できれば、警察の交通相談所、弁護士会の交通事故処理委員会、交通安全協会の交通相談所、法務局、新聞社などが大切で。

(NHK A こんにちば奥さんV から)